

# 病院だより



'98春号

平成10年3月20日発行  
木村病院

福井県坂井郡金津町南金津32-13-1  
TEL 0776-73-3323



## まず一芸に秀でよ

医療法人至捷会 木村病院 副院長 笠松明夫  
内科

「朝に道を聞けば、夕に死すとも可なり。」  
『論語』の中の孔子の中の有名な言葉である。  
「もし真実の教義を聞くことができれば、すぐ死んでも満足だ」という意味だとされ、そのように教わってきた。「道」とは、「真理」、「儒教の教義」とのことと解釈されているわけだが、そうではなく、もっと具体的な「道」を意味するものではないかと言う書(伊藤利明著「論語を讀む」)に出会った。

「道」を「教義」と解釈したのでは、孔子の「同期で同じ教室に学んでも、同じ道を進むことは少ない」「人が道を開拓するのだ。既成の道が人に広まっていくのではない」という言葉を理解できない。それらの言葉を併せて考えてみると、「道」とは、人が歩いていく道の最終目的、すなわちビジョンを意味するに違いない」というのである。ビジョンは人それぞれに違っている。他人から見れば、小さな夢でも、自分の全力をかけて実現してやろうと思ってしまうそれがビジョンなのだ。このビジョンこそが孔子の言う「道」と解釈すると、「朝に道を聞けば、夕に死すとも可なり」とは、「自分のビジョンが実現するのを知れば、すぐに死んでもよい。」とするが真意ではないのか」というのである。こう解釈すると、私にも「論語」が「学問の書」から生き生きとした「実践の哲学」へと変貌を遂げたのである。

孔子は、紀元前五五二年頃に生まれ、三歳で父を亡くし、貧しい農民の暮らしから抜け出そうと、文字を覚え独学で学び、成人して生まれ故郷(魯の国)の下級役人となった。最初は倉庫番で、次は家畜係だった。どちらも読み書きそろばんが必要だ。だが出世するためにさらに、教養あるマナー(礼)、音楽(楽)、弓術(射)、馬車の御者(御)、国語(書)、数学(数)の六芸が必要で、一生懸命勉強し、五〇歳になってついに魯の国の政府の長官になった。しかし政治改革に失敗して辞職。弟子と

ともに国を去り、自分の理想の実現できる国を探して放浪の旅にでる。五六歳から十四年間諸国を歴訪するが、彼らを雇ってくれる国はなく、六九歳で帰国し、政治にかかわらず、学校を作り弟子に教えた。弟子の曾子や、「夫子(孔子)の道は忠恕のみ」と説明したように、「内なる真心にそむかず、他人には思いやりがあること」を実践した。「弟子三〇〇〇人、六芸に通ずる者七十二人」と伝えられ、一〇〇年後に現われた孟子や、二〇〇年後の荀子、十二世紀の朱熹らに引き継がれ発展していくことになる。

文題の言葉は、趣味も豊富で、場術や弓術などのスポーツに長じ、音楽にも通じた多能な孔子に、呉の大臣や、これを見習いたい弟子たちが、「多芸にならなければ駄目なのか」と質問したのに対し、孔子は、「我、若くして賤し。故に鄙事に多能なり。君子、多ならんや、多ならざるなり。」

(私は、若い頃身分が低く苦勞した。それでいろいろつまらないことを拾得した。君子は若い頃から多芸でいいのだろうか。いやいやいいいよ。)

「吾用いられずして、故に芸あり。」  
(自分は世間に用いられなかった事情があったから、多芸になったのだ。)

と答え、若い頃は何でもいから「これには自信ある」という得意分野を一つ持つようにならなければならないと教えているのである。

ビジョンを確立するといっても難しい。まず一芸に秀でるように努力し、一流と自負できるまでに鍛えておけば、その過程、結果においてどんなことにも相通するものを得ることができ、ビジョンが見てくると信じるゆえんである。みなさんにも『論語』をおすすめしたい。



# 医学最新情報

## 拡大手術と縮小手術



副院長 前原正典  
消化器外科

最近、外科系の学会において拡大手術VS縮小手術といったテーマが多くみられるようになってきました。癌に対して画一的に拡大根治手術を追求していた時代が過ぎ、今日では進行癌に対しては進行度に応じた標準手術や拡大手術を選択し、早期の癌に対してはむやみに大きな手術を行わず、縮小手術が選択されるようになってきました。この原因として、

- (1) 早期癌の増加。(2) 進行度の診断技術の向上。(3) 進行度別治療成績解析の進歩。(4) 進行度に応じた手術術式の確立(各種の温存療法、内視鏡手術など)。(5) 補助化学療法の進歩。(6) 高齢者の手術の増加。(7) QOL(生活の質)重視の傾向などがあげられます。

しかし、いくら縮小といっても再発したのでは縮小手術の意味がありません。この進行度ならば、これぐらいの切除をすれば再発しない、というデータが全国的規模で十分に蓄積されたのと同時に、CT、MRI、各種内視鏡等による診断技術が格段に進歩し、術前に進行度が、高い精度で診断可能になったため、根治性のない縮小手術や逆に過大な手術を行わないで済むようになったといえます。

たとえば乳癌においては、1989年にHakedaが確立した術式(乳房、大・小胸筋、腋窩リンパ節を一塊として切除・郭清する術式)が約50年にわたり世界中の乳癌のほとんどの症例に施行され、定型的乳房切除術とよばれるようになりまし。さらに1950年代にはより徹底した拡大術式(肋骨の一部や鎖骨を切って切除範囲を拡げ

た術式)が目玉されるようになりました。しかしこの術式は胸筋が失われるため、手の浮腫や挙上障害が起こりやすい欠点があります。

1980年代に入ってから胸筋温存術式(大胸筋・小胸筋を温存し乳房、腋窩リンパ節を切除・郭清、最近まで非定形術式と呼ばれた)が次第に一般化されるようになってきました。この術式では手の浮腫や挙上障害が少なく、定型・拡大術式と治療成績がまったく同等であることが統計的に証明されたためです。こうして30年前には90%以上あった定型または拡大術式が、今日では胸筋温存70%、乳房温存20%、定型7%、拡大1.8%(1994年乳癌学会全国調査と、もはや定型術式が定型と呼べない比率となっています)。

また最近では乳癌手術はさらにより縮小化の方向に向かっています。乳房温存術式として乳頭を残し、乳房の1/4または部分切除と腋窩郭清に放射線療法を併用した術式がこの数年で急速に増加しつつあります。しかし胸筋温存術式ならば本来再発しない患者さんのなかに無理な乳房温存によって再発した報告もみられ、乳癌学会を中心にさらにデータを集積がすすめられており、その適応と術式の確立が待たれているのが現状です。

今日では、当院のような市中病院においても、ほとんどの検査を高い精度で受けることが可能となっており、こうした日本中から集められたデータをもとに適切な手術術式を選択することができ、患者さんの状態に合ったきめの細かい診療が可能になったといえます。

## 院内設備

病院の増改築から約二年が経過し、検査室も臨床検査技師二名で、緊急性のある検体検査と生理検査を中心に、業務を行なっています。

今回、医療機器の説明ということで現

臨床検査技師  
野尻 礼子

在行なっている心電図、ホルター心電図、脳波、呼吸機能、心臓および腹部を中心とした超音波(エコー)検査などの生理検査の中で、日常検査として有用性が高い超音波検査、超音波検査、超音波診断装置について説明したいと思います。

超音波とは、人間の耳の可聴域16~2000Hzを超える高周波の音波のことです。可聴域の音に比べ指向性が鋭く、媒質中を直進する性能があり、音響インピーダンスの異なる物質の境界面では反射をします。超音波診断装置は、主にこの反射波を利用してX線では得られない生体軟部組織の情報を画像化しています。また、超音波はX線に比べて、生体中では速度が遅く、画像処理も比較的容易であるため、リアルタイムで生体内の臓器を観察することができます。一般的には、体表から検査を行ない、腹部消化器、心臓、乳腺、甲状腺、泌尿器、産婦人科などの各臓器の解剖学的情報、機能的情報が得られ診断が行なわれています。また、音波であるため無害であり、かつ非侵襲的検査であるため、スクリーニング検査としての有用性が高いといえます。

現在、超音波診断装置はリアルタイムの画像向上により大きな努力がなされており、血流の動きがカラーで表せるカラードプラを用いた診断もあらゆる領域において行なわれています。

## 豆知識

### ◆血糖値とは？

血糖には耳から採血する方法と、腕から採血する方法があります。腕(静脈)からの採血でも血液での測定と血液の中の血漿ブドウ糖での測定には違いがあるので確認しましょう。

糖尿病型	境界型	正常値
空腹時 ≥ 140	糖尿病型、正常型	空腹時 < 110
2時間後 ≥ 200	いずれにも入らない	2時間後 < 120

(数字は静脈血漿ブドウ糖濃度mg/dl)日本糖尿病学会

食べた物は胃や腸で消化されブドウ糖となって吸収されます。吸収されたブドウ糖の一部は肝臓に運ばれ蓄えらるのですがその他のブドウ糖は血中に残り身体の栄養として利用されます。

### ◆インスリンとは？

膵臓のランゲルハンス氏島から出されるホルモンです。血糖の調節はインスリンのみでできる働きであり、糖尿病ではこのインスリンの作用が十分でないためにブドウ糖が有効に使われず血糖値が高くなり尿にブドウ糖がふれだしたりします。

### ◆血糖を正常に保つのは？

高血糖が続くと合併症が起こります。合併症には血管障害、腎障害、神経障害などがあります。合併症を起こさないように正常な血糖を保つ事が大切です。



# 耳

鼻咽喉科医による  
耳よりな話

〈補聴器〉



どなたでも年齢と共に聴こえが悪くなるものです。早い人では50歳頃からその傾向がみられます。皆さんの親しい方で「最近耳が遠くなった」とか話の内容が聞き取りにくい」と言われている方はいませんか。老人性難聴は音を感じる神経の老化であるので、単に小さい音が聞きづらくなるばかりでなく、言葉の聞き取りや聞き分けも悪くなります。

そこで補聴器を使うことになるのですが、これは眼鏡とは違い、買えばすぐ使えるものではありません。一口に難聴といっても聴力の程度や聞き取りの能力は一人一人違います。まず耳鼻咽喉科で耳の診察と聴力検査をうけて、耳に

合った補聴器を選ぶことが大切です。また、補聴器はあくまでも機械です。「これをつければ若い頃の聴こえに戻る」といった魔法の耳ではありません。耳に合った補聴器でも慣れて使いこなせるには少し時間がかかります。補聴器は人が何人もいる会議の場、周囲が騒がしい場、遠くで話をする講演会、マイクを使った声やスピーカーからの音、早口の話は苦手です。補聴器の効果が最大に発揮されるのは、静かな場での一対一の会話、近くからの話掛けやゆっくりした言葉なのです。補聴器を使っている方とは大きな声でなく、近くからゆっくりとはつきりと話されるとよいでしょう。

最近の補聴器の進歩にはめざましいものがあります。新しい機種が次々と開発されています。しかし、ただ新しいものや高価なものが良いとは限りません。一人一人の耳に合っていれば値段は関係ありません。補聴器についていろいろお話ししましたが、最後にこれだけは覚えておいて下さい。「補聴器は急いで買わずにまず耳鼻咽喉科外来に相談を！」

## 看護の目

### 受診される皆様へ

- 診察前に尿を採って頂く事も多いのでトイレに行く前に、声をかけて下さい。(初めて来院された方、いつもみてもらっている症状と違う時など特にお願します)
- いつから、どこが、どの様な症状でどの様に変化したか、また以前に同症状でかかったことがあるか(例えば昨日から右下腹部がシクシクと痛む、今日になって熱も37.6℃あり痛みもおすと特にひどいなど)お知らせ下さい。
- 他院にて内服治療などされている方は薬をご持参下さい。
- アレルギーのある方、妊娠されている方、又は可能性のある方、母乳を飲まれている方などはお知らせ下さい。
- 幼・小児の受診の場合、特に診察前に飲食物を与えないようにしましょう。
- 胃などの内臓の検査を希望される方は、絶飲・絶食で来院して下さい。(胃カメラ、胃トシ、腹CT、腹エコーなど食事をされていると出来ません)
- 胃カメラなどは前もってご連絡いただく時間帯などお知らせする事が出来、待ち時間を短くできます。
- 検査の種類によって開始時間がずれる事がありますのでご了承下さい。
- 予約変更の際は必ずご連絡をお願いします。
- 予防接種の時は前もってご連絡下さい。
- 乳幼児やお年寄りなどの受診時はその方の日常生活をわかっておられる方の同伴をお願いします。
- おたずねになりたい事がございましたら遠慮せずお聞き下さい。

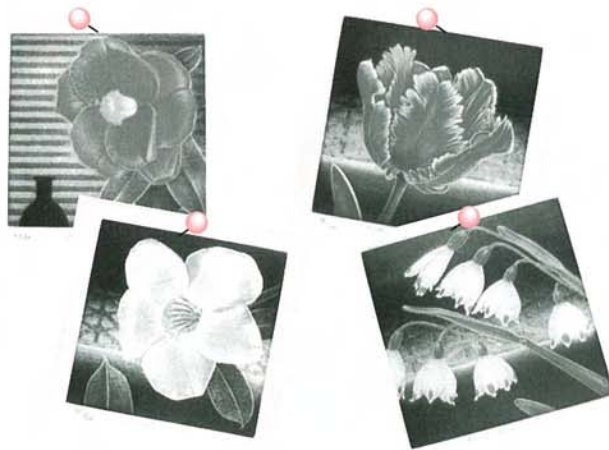
### 版画家

飯塚凱彦

昭和17年生まれ(1942年)  
現在フランス・パレゾウ市在住

今回は病院内に飾られている作品の内、飯塚氏の版画をご紹介します。飯塚凱彦氏は東京生まれの版画家ですが、十数年前芦原に居られるお姉様の紹介でお母様が当院に入院された事から、木村理事長との交遊が始まりました。作品の内、花シリーズは日本人としての情緒と繊細な表現でフランスは元より、東京でも大変好評でありフランス・パレゾウ市の新聞やテレビなどで紹介され現在、積極的に個展などを開いています。

「花」シリーズより①チューリップ②スズラン③椿



# ギャラリー

# 声 Voice



栗井 72才男  
参加前に比べ塩分など気をつける様になった。たびたびひらいてほしい。

坂野 68才女  
自分はうす味と思っていたがそれよりもうすかった。気をつけるつもりだが、一人暮らしなのでどうしても気ままになってしまう。運動器具なども買ったけれど続かないです。

玉木 77才男  
たいした事なかったが、以前に比べ塩分量など感心はもつ様になったか。





H9.12/20

# 睦 会 だ よ り

## 忘年会

豊楽園と合同で、忘年会が催されました。各部所ごとに、出し物を、披露しあい大変盛り上がりしました。



### ナースになるための心がまえ



岡崎NS、中田NSにおけるようセンパインSにいろいろとおそわりながらがんばりたいと思います。

近藤光

木村病院2人目の看護士になるということ、いろいろなプレッシャーがあるけれど、重圧に負けないよう、これからも勉強し、経験を積み信頼されるような看護士を目指したいと思います。

杉本



初心に戻り、一日でも早く仕事を覚えられるよう努力したいと思います。

前田哉子

一日でも早く仕事になれ、足をひっぱらないようまだまだ未熟ですががんばります。

松村ミカ



## 成人式おめでとう

責任のもてる大人になりたいです。



調理師 高井さん



受付 中谷さん  
受付 鹿島さん

成人式を迎えた今、大人の一人として、はずかしくないように仕事もプライベートも両立し責任を持てる人でありたいと思います。  
中谷

成人を迎えて、これから先だんだん年をとっていくので、1年1年、充実した、毎日を送りたいと思います。御祝、ありがとうございます。  
鹿島

ナース 松村さん



成人を迎え、社会人として責任のある行動、信頼のある人になりたいと思います。

ナース 橋本さん



自分の行動に責任をもって仕事と勉強をがんばっていききたいと思います。



調理師 内田さん

20歳になり、自覚と責任をもってがんばりたいと思います。

## インフォメーション

● 院内は一足制になっておりますが、必要な方は入口でスリッパに履きかえてお入り下さい。

● 待ち時間がないように心がけております。診察・薬などでご不審な点がございましたらお申出下さい。

● 領収証は大切ですので大事に保管されるようおすすめします。

### 編集後記

今回は、「心構え」をテーマにして病院便りを発行いたしました。新しく看護婦になって、また、成人を迎えての心構えを大切にしていきたいと思っております。職員一同初心を忘れず、地域に密着した医療看護を目指して頑張りたいと思います。

#### 編集委員 (アイウエオ順)

- 大屋 栄一・前原 正典
- 北風実寿恵・小村美穂子
- 清水瑠美子・多田しずよ
- 藤岡 正行・松田 順子
- 水戸守 寛・村越 加代